



いきいき東部三味 東部市場ニュース

令和6年12月
第79号

令和6年度 年末特別保安交通対策



1 車両交通について

(1) 場内業者の車両は、必ず所定の駐車場を利用し、市場周辺の道路に駐車しないこと。

○午前4時から午前9時の間の平面駐車は厳禁する。

自転車は必ず所定の駐輪場を利用し、市場周辺の道路に駐輪しないこと。

(2) 12月28日(土)～12月30日(月)の間、

次の入場規制を実施する。

① 乗用車は、原則として『午前5時～午前8時』の入場を禁止する。
(加工食料品売場駐車場利用者は除く)

② 場内業者の乗用車の入場は、午前5時までとし、午前5時以降の入場は『東門』に限定する。
(加工食料品売場駐車場利用者は除く)

(3) その他

- ① 通路上、スロープ上の駐車及び商品放置は禁止する。
- ② 車両の場内速度は、最高時速「15km/h」であるので、厳守すること。
- ③ 交差点での一旦停止・安全確認を行うこと。
- ④ 正門・加工食料品売場間(今里筋)の交差点の通行は、とくに安全確認等に注意すること。
- ⑤ ターレット・フォークリフトによる商品の山積み及び無理な割り込み運転は避けること。
- ⑥ 夜間・早朝運行時にはヘッドランプを必ず点灯すること。(ターレットを含む全車両)
- ⑦ 市場周辺道路通行時は車両・自転車の通行区分を厳守すること。

2 防犯について

- (1) 閉店後は、店舗・事務所に金品を置かないこと。
- (2) 店舗内商品の保管・管理は厳重に行うとともに、閉店後は必ずシャッター等の施錠を厳重にすること。
- (3) 配達商品は必ず売渡し伝票を付け、積み間違いのないように注意すること。
- (4) 駐車場に駐車し、車から離れる際は必ず施錠し、車内に金品を置かないこと。
- (5) 盗難の被害に遭った場合は、直ちに警察署及び警備本部に連絡すること。

3 防火について

- (1) 場内における焚き火は一切禁止する。(灯油缶等を利用した焚き火も含む)
- (2) 火気使用は、その取り扱いに充分注意すること。
- (3) 火気使用後は、必ず消火を確認すること。
- (4) 各店舗は、備付消火器を点検し、その操作を従業員全員に熟知させておくこと。
- (5) 店舗周辺の消火器、消火栓、火災報知機の所在を充分確認しておくこと。
- (6) 消火栓、消火器等消火設備の付近は、使用に妨げとなる車両、ターレット、自転車、手押し車、商品等を置かないこと。
- (7) 各店舗前において段ボール箱、発泡スチロールは自主管理すること。
- (8) 火災発生時は、直ちに **消防署及び警備本部** に通報し初期消火に努めること。

4 清掃・衛生について

- (1) 場内の美化、衛生保持に努めること。また、ごみは必ず塵芥処理室へ運搬し、店舗前通路への投棄はしないこと。
PPバンド、荷造り用ラップ、ビニール等のプラスチック製品、缶(スチール、アルミに分別)、ビン、ペットボトル、トロ箱、発泡スチロール、段ボール、再生可能な紙類は、ごみドラムに投入せず、所定の置き場に分別すること。
- (2) 塵芥処理室へのごみの投棄は、指定時間内までに行うこと。
- (3) 各店舗のダンボール箱、発泡スチロール・パレット等は、常に適正に整理し、店舗内の有効利用に努め、商品を出る限り店舗内に収めること。
- (4) 店舗の整理・清掃は前もって実施し、塵芥の排出が年末に集中することのないよう配慮すること。

5 年末年始の市場各門の開閉時刻

12月30日(月)までは平常通り
12月31日(火)～1月4日(土)は
閉門(正門を除く)
1月5日(日)以降平常通り

6 その他

- (1) 12月23日(月)～12月31日(火)は警備員を増員し塵芥持込み車両の規制を強化する。
- (2) 各店舗では、年末の繁忙期に、アルバイト・パート等臨時雇用されると思われるが、常勤者と同様にこの『年末特別保安交通対策』の内容を充分周知徹底し、事故防止等に万全を期すこと。

通報先

東住吉警察署 06-6697-1234 緊急時は110

消防署 119

警備本部 06-6756-3907・3908

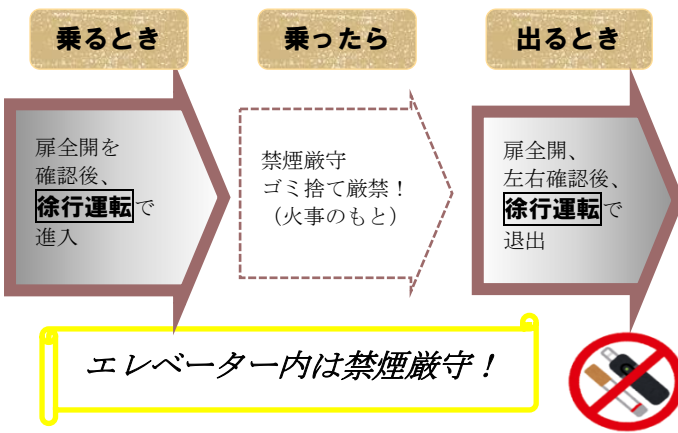


～荷物用エレベーター 使用時のお願い～



本年も物当てによる荷物用エレベーターの損傷・停止が多く発生し、エレベーターを長期間停止せざるを得ない状況が続いています。物当てによる荷物用エレベーターの使用の制限は、市場業務にも多大な影響が生じることになります。

年末の繁忙期にあたり、ターレット・フォークリフト・トラック等の走行は、「**あわてず、急がず、安全運転**」を心掛けていただき、事故のないよう努めていただきますようお願いいたします。



場内停電のお知らせ



東部市場では特別高圧(22kV)・高圧(6kV)で受電し、高圧受変電設備で100V・200Vに変換して各店舗や事務所に送電しています。この高圧受変電設備は1年に1回停電して点検することが法令で義務付けられており、毎年2月に全館停電による点検を実施させていただいております。

本年度につきましては、令和7年2月2日(日)を予定しています。場内の皆さまには停電前の準備や復電後の対応などご負担をおかけすることになりますが、電気の安定供給のため、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

実施日：令和7年2月2日(日)

AM 青果側(水産卸の一部含む)

PM 水産側、関連棟

夜間 加工食料品売場



※時間・エリア等の詳細は1月中旬ごろご案内します。

衛生組合だより



年末のごみ処理について ～年末はごみの量が多くなります～



例年、市場内のごみが年末にかけて非常に増え、今年も著しい増加が予測されます。特に12月30日、31日の両日はごみ排出量が平常時の約2倍以上になっています。清掃作業やごみの搬出処理能力にも限界がありますので、店舗の整理・清掃についてはゆとりをもって早めに、実施していただき、ごみの排出が年末に集中することのないよう、皆様のご協力をお願いします。

年末年始塵芥処理室稼働日

・12月31日(火)

・1月1日(水)～2日(木)

・1月3日(金)～4日(土)

水産側：午前4時～午後2時

青果側：午前6時～午後4時

加工食料品売場：午前6時～午後1時

閉鎖

(塵芥処理室内ドラムは利用できません)

午前4時～午前9時

午前6時～午前11時

午前8時～午前11時

・1月5日(日)以降は通常の稼働時間

☆東部市場衛生組合☆

～食品安全推進委員会だより～ アニサキスによる食中毒

★大阪市東部中央卸売市場協会環境研究部★

アニサキスは、本来魚介類やクジラ、イルカなどの海獣に寄生する寄生虫です。サバ、サンマ、カツオ、ニシン、タラ、スルメイカ、アジ、アンコウなどの魚介類を生や生に近い状態（しめサバなど）で食べた場合に、まれにアニサキス幼虫が人の胃や腸壁に侵入し、食中毒症状（食後、1時間～2週間で激しい胃痛、吐き気、嘔吐）を引き起こすことがあります。

アニサキス食中毒の予防方法

アニサキスによる食中毒を防ぐためには、食べる前に「**とりのぞく**」か「**やっつける**」必要があります。

とりのぞく

アニサキスは目で見える大きさなので、十分に確認して取り除く。

新鮮なうちに内臓を取り除いたり、内臓にアニサキスが寄生していた場合は、内臓に近い部分（ハラス）を生食用として提供することは控えることも有効です。

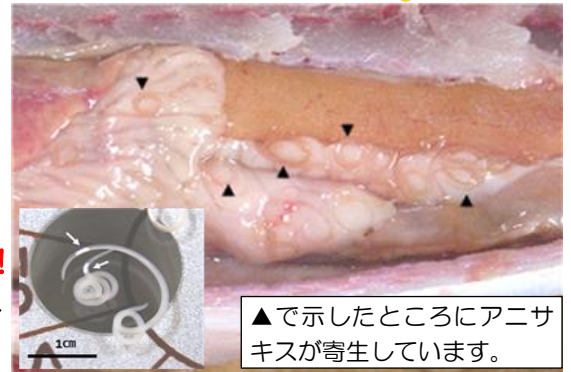
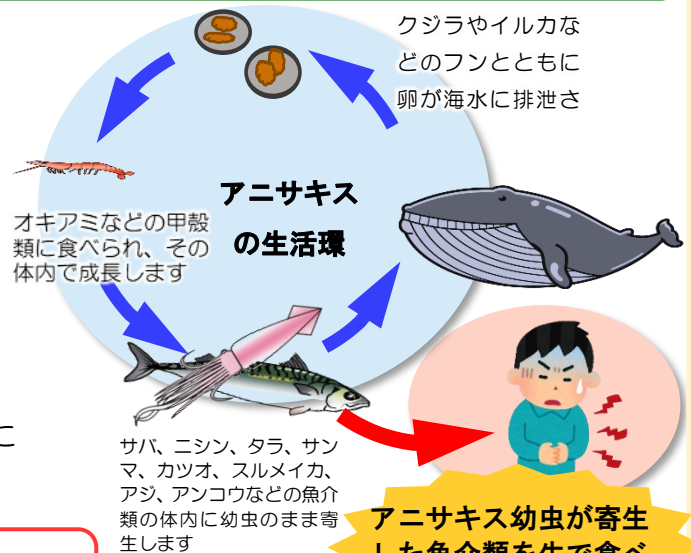
やっつける

アニサキスは熱に弱いので加熱を行う。
－20℃で24時間以上冷凍する。

※アニサキスは食酢やワサビ、にんにく、しょう油等では死にません！

＜サバの内臓に寄生するアニサキス＞ ➡

写真：地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所提供



出張料理教室（水産教室）を開催しました！

11月15日（金）、11月29日（金）、巽南小学校にて出張料理教室（水産教室）を開催しました。東部市場職員から市場の役割を、大地の会（大阪市在住地域活動栄養士の会）の栄養士の方からさかなの栄養素についての講義を、また大阪市東部水産物卸協同組合の方からさばの三枚おろしを披露



2024東住吉区民フェスティバルへ出展しました！



10月20日（日）長居公園自由広場にて「東住吉区民フェスティバル」が開催され、東部市場市役所、青果、水産、漬物、関連組合から物品販売等の出展を行いました。毎年の恒例行事ということもあり、たくさんの方が楽しみにしておられ、朝から多くの人で賑わいました。





「大阪市東部中央卸売市場開設 60 周年記念市場まつり」 が 11 月 24 日(日)に開催されました！



オープニングセレモニーでは、主催者である田中東部市場開設 60 周年記念事業委員会会長、釘持中央卸売市場長が挨拶し、松田実行委員長による開会宣言でまつりの幕が開きました。



会場内では、新鮮な野菜や果物・水産物・漬物などの販売があり、開場直後からお目当ての品物を買求めようと、どのブースも長蛇の列ができていました。



メインステージでは、大阪天水連による「阿波踊り」を皮切りに夢源風人による「よさこい」、セレッソ大阪トークショー、まぐろ解体ショー、和田なつき選手トークショー、大喜利、〇×クイズが行われました。サブステージでは、大阪府立東住吉高校吹奏楽部による演奏を皮切りに、さかな芸人ハットリトークショー、キッズダンサーによるスペシャルユニットショー、鰹節削り大会が行われ、大いに盛り上がりしました。



来場者は 36,000 人と大勢の方にお越しいただき、大盛況となりました。

市場関係者のみなさまには、お忙しい中ご協力いただきまして誠にありがとうございました。